

学習内容報告書 フォーマット

学校名	愛南町立福浦小学校
授業者	北条 幸雄

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

海を「守る」、海を「利用する」

1-2. 学年

5、6年生

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

○真鯛の養殖について知る。
○養殖と海の関係について調べる。
○海洋教育先進校との交流授業を行う。
○地元養殖真鯛を使った親子料理教室等で実際に鯛を調理する。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

本校は海に隣接しており、半数の家庭が海の仕事をしているが、海について深く考える機会は少ない。そこで、学年に応じた「海洋教育」を計画的に実践することにより、海に親しみ、海を知り、そして海を守る、海を利用する意識と態度が育つであろうと考え、本単元を設定した。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

○児童が海と関わり、海を見つめ直す意識と態度を養う。
○ふるさと福浦の良さや特徴を知り、誇りと愛着を育む。
○海の環境や資源、海に関わる人や社会とのつながりについて関心を高め、持続可能な海との関わり方について考え、行動できる児童を育む。

1-7. 単元の展開（全16時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
8	真鯛の養殖業について知る ・養殖場の見学、えさやり ・陸での仕事の見学	大西水産
2	海の環境や資源、海に関わる人や社会とのつながりについて知る。	大西水産
6	学習のまとめをし、発表する。 ・愛媛県海洋教育交流会 ・学習発表会	愛媛県海洋教育交流会 （宇和島城南中、長浜高校、愛媛大学南予水産研究センター）

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいても構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

- 「海洋教育」について学習してきたことをまとめ、分かりやすく発表する。
- 先進校の取組について興味を持ち、今後の学習意識の向上を図る。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
1 リモートの接続確認をする。	リモート機器については教師が準備、確認をする。
2 愛媛大学教職大学院の学生の進行により、交流会を行う。 ・①福浦小、②城南中、③長浜高校、④南水研の順に発表する。	<input type="checkbox"/> 調べたことの発表を全員が分かりやすくてできたか。 <input type="checkbox"/> タイの三枚おろしが分かりやすくてできたか。
3 質疑応答、意見交換をする。	<input type="checkbox"/> 他校の発表を聞き、気付いたこと、感想などがきちんと書けたか。

3. 今回の活動の自己評価

- 中学生、高校生、大学生の発表を聞き、違った視点で海について興味を持つことができた。
- これまでの学習をまとめ、外部に発表することで、表現力が身に付いた。
- 他校から福浦小の取組を高く評価され、これまでの活動の自信となった。

4. 今後の課題

- リモートによる発表については、準備や当日のトラブルなど、手間が大変かった。
- リモートで相手にどれだけ分かりやすく伝えられたか。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

【学習の様子】

